



校訓：仁愛 自主 創造

多久高だより

第243号 令和8年2月27日

佐賀県立多久高等学校
〒846-0002 多久市北多久町大字小侍23
学校長 大島 安博
電話 0952-75-3191
FAX 0952-71-9001
編集 多久高等学校 教務部
https://www.education.saga.jp/hp/takukoukou/



INFORMATION OF TAKU HIGH SCHOOL

3年担任団の先生より 卒業生へのメッセージ



「未来に見えるもの」 3年学年主任 山田 克文



漸（ようや）く多久高校卒業の日を迎えることが出来ました。
これから君たちはルールやモラル、イデオロギーなどから成る社会の中で一成人として概ね60年以上を様々な出会いや経験を重ねながら、何かを成していくこととなります。（2024年の日本人平均寿命：男性81.09歳、女性87.13歳【厚生労働省（令和6年）】）私もその「60年以上」の途上にはありますが、ここで「60年＝（45年×365日＋15年×366日）×24時間×60分×60秒＝約1,893,456,000秒」を「光」と関連させて「空間軸」をもって少しだけ意識してみます。周知のように、物体が発した（または、物体に当たった）光が目に入って脳で情報処理されることで、私たちは物体を見ること（約0.013秒）になります。真空中の光の速さは約3E5（＝3×10の5乗）km/秒であり、単純計算で1年間に約9.5E12km（＝1光年）、60年間には約5.7E14km（＝60光年）進みます。因みに、地球・月間は約3.8E5km（月光は約1.3秒で地球に届きます。）、太陽系の半径（太陽・海王星間）は約4.5E9km光が約4時間10分50秒間に進む距離）、天の川銀河（円盤）の半径は約5E4光年として約4.8E17kmです。兎に角、「60年」がとんでもない量であることがイメージできます。次に「60年」を「時間軸」をもって「光」と関連させて少し意識してみましょう。前述のことから、私たちが目にする月は「約1.3秒前の姿」であり、有名な赤色巨星であるペテルギウスについては「約530年前（2020年発表）の姿」を私たちは見ていることとなります。すなわち、自分の目に見えているものは、厳密に言えば「今のもの」ではなく「過去のもの」ということです。では、君たちが放つ光についてはどうでしょうか。「今の君たち」が約60年後に君たちの心に届いた時、どの様に見えることでしょうか。まっ、そういう訳で、先ずは「自らの光」をしっかり和受け止められる「器の持ち主」になって下さい。卒業、おめでとう！

「卒業おめでとう！」 3年1組 担任 武末 良樹



教員になり、37年を迎えますが、今年も特別な年になりました。卒業学年に担任・学年主任としてかかわったのは、過去4回です。平成9年に前任校で初めての卒業生(男子クラス)を送り、平成13年に前身の多久工業で初めて女子生徒を含めた卒業生にかわり、平成16年に多久工業(工業カリキュラム最後)に入学してきた生徒たちを初めて3年間にわたり担任をして、令和3年に学年主任として初めて卒業生を送り出し、今年は、初めて多久高校カリキュラムの生徒たちの担任となり、3年から担任をするのも初めて経験でした。
ただ、4月からは戸惑いの連続でした。決して悪い子たちでなく、個々に付き合うとそれぞれいい子たちなのですが、集団になったら豹変する面白いクラスでした。そんな彼らと付き合っていくために、工業高校時代のやかましい先生を目指しましたが、しばらくするとそれにも慣れ、よくいじられていました。しかし、多久高祭を成功させ、就職・進学が決まり、年が変わるころには幾分穏やかな表情をするようになり、今日の日を迎えました。60歳を過ぎたおじさん(爺さんかな)によくついてきてくれました。同世代でバカ騒ぎするのはこれまでです。これからは様々な年齢の人たちと付き合っていくこととなります。他人の話によく耳を傾け、自分を大事に元気に明るく過ごしてください。
さて、これから巣立っていくあなたたちに時間を大切にすることを願いたい。1日は誰にでも平等に24時間であり、食べて、寝て、仕事をして、遊び、生きていきます。仕事ばかりでは面白くなく、遊ぶにもお金がかかり、仕事をすれば残業もあるかもしれませんが、人とかかわりて自分の時間が少なくなるかもしれません。そんな中で、仕事や人間関係で生まれたストレスを趣味で発散する時間を作ることをお勧めします。本を読む、ゲームをする、映画鑑賞、ミュージカル、YouTube、山に登る、スキーをする、ゴルフに行く、人それぞれで発散する方法は違うでしょうが、リフレッシュすることが一番大事です。自分で時間を制御し、生活にゆとりをもって頑張ってください。

「卒業おめでとうございます」 3年1組 副担任 徳永 信久



君たちが入学してから早いもので、三年の月日が経とうとしています。皆さんも時の流れの早さを実感していることでしょうか。君たちとの直接の関わりは、昨年度の四月に一組の副担任となってから始まりました。まさか、十一月から担任になるとは夢にも思っていませんでしたが今、全員の卒業が決まり、心からほっとしています。
君たちは間もなく卒業式を迎え、それぞれが新しい自分の道を歩んでいくこととなります。上級の学校に進学して学問研究に励む人、早速社会の第一線で活躍する人と進む道は様々だと思いますが、高校に入学した時のように、これから始まる新しい生活に大きな期待や夢を抱いていることでしょうか。自分は進学して何を学びたいのか、自分はこの仕事を通して社会にどのような貢献をしたいのか、自分は将来どうなりたいのか、ということを進路を決めたときの気持ちに戻って考えて下さい。そして、自分がこの道を選択した「初心」を改めて確認し、新しい場所で活躍して下さい。これから進む道は順風満帆な時ばかりではないと思います。時には投げ出したくなるような辛いことや辛いこともあるでしょう。しかし、どんなに辛いことがあっても「初心」を忘れなければ乗り越えていけると思います。自分の「初心」を常に心に留め、それぞれの進路先で、新しい世界で大いに活躍して欲しいと思います。君たちの活躍を祈念しています。

「全力の毎日をありがとう」 3年2組 担任 栗田 希望



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは私にとって初めての卒業生であり、三年間を共に過ごしてきた“特別でかけがえのない存在”です。一緒に笑い、悩み、全力で駆け抜けてきた日々は、私にとって宝物となりました。担任として過ごした時間は、初めてのこぼかりで新鮮な毎日でした。不安に思うこともありましたが、一緒に歩んでくれる皆さんがいたからこそ、迷いよりも「向き合いたい」という気持ちのまま、がむしゃらに走り続けることができました。皆さんと出会い、同じ時間を重ねてくれたことに心から感謝しています。私は、小さなことでも全力で向き合った時間の積み重ねが、人生を豊かにしてくれると信じています。皆さんと過ごした毎日は、まさにその連続でした。どうかこれからも自分らしく、全力で人生を楽しみながら、それぞれの幸せをつかんでいってください。皆さんの未来が、笑顔あふれるものでありますように☆彡

「一番きれいな色って」 3年2組 副担任 島本 克己



多久高校の3年間はどうか？愉快的仲間達とのたわいもない会話や日々の中で、いろんな思い出ができたのではないのでしょうか。私は、工業系列の職員として、また、3年2組の副担任としてみんなと毎日を過ごしてきました。君たちは、それぞれみんな違った個性を持っていました。人前に出るのが得意な人、苦手な人、考えるよりすぐ行動する人、考えすぎでなかなか行動に移せない人など、それぞれに自分の個性、自分の色がありました。世の中にはたくさんの種類の色がありますが、そこに優劣などないように、皆さんの個性にも優劣などはありません。それぞれが自分の色を大切にしながら、他人のペースではなく、自分のペースで生きていくことが大切なのだと思います。私は、高校生を見ていて「本気で取り組めば、将来、何にだってなれるよ」といつも思います。卒業後は、様々な壁にぶち当たるとは思いますが、「自分にはできない」とか「どうせ私なんて」とか考えず、自分の色を大切に、自分なりのやり方で、少しずつ可能性を広げる努力を続けてください。みんなの中には、無限の可能性が秘められています。目的へたどり着くための正解は、みんな違ってみんないい。君たちが持っている一番きれいな色は、一人ひとり違うのだから。～ 一番きれいな色って何だろう？ 一番ひかっているものってなんだろう？ 「白と黒で答えろ」という難題を突きつけられ ぶち当たった壁の前で僕はまた迷っている 迷っているけど 白と黒のその間に無限の色が広がっている 君に似合う色を探して やさしい名前をつけたなら ほら、一番きれいな色 今君に送るよ ～ (Mr.Children 「GIFT」より)

「ご卒業おめでとうございます」 3年3組 担任 西村 修司



昨年度から2年間、担任をさせていただきました。一生のうちで一度だけの高校生活と一緒に関われたことに感謝申し上げます。卒業生のみなさんは、17歳か18歳ですね。以前にはなかった選挙権を持ち、これから世の中の中心となって働き、動かしていく存在です。どうか、人生を楽しんでください。私が好きな方で、「論破(ろんぱ)」といえば、「西村のりゆき」さんです。彼が書かれた本を多く読みました。現在はフランスに住んで、遊んで仕事をしているように世間からは思われています。しかし、私はそうは思いません。「自由な時間」や「自分の時間」を世の中の波に乗って作られているのだと思います。日本人は、仕事を一生懸命にやっている割にはGDP(国民総生産＝国がどれだけ稼いだか)が世界でもとても低い国です。欧米では仕事は午後3時までに切り上げて、帰宅して家族とのんびり過ごす文化でも、GDPはトップクラスです。なぜでしょうか？ 考えてみてください。いい意味で「仕事は遊び」です。仕事ではいろんなアイデアを出して楽しむのが好きです。どんな大変な仕事でも、考え次第では「楽しみ」になるはずです。けがや病気をせず、これからの人生を、本当の意味の仕事をやりながら楽しんでください。

「ご卒業おめでとうございます」 3年3組 副担任 川副 真紀



ご卒業おめでとうございます。商業ビジネス系列の副担任として2年間みなさんの学年に関わらせていただき、ありがとうございました。2年前、私自身15年ぶりに毎日学校に勤めるという環境に不安もありましたが、楽しい学校生活を皆さんと一緒に送ることができました。私にもみなさんと年が近い長男がいますが、来年みなさんと同じように高校を卒業するのかもしれないながら、このはなむけの言葉を書いています。さあ、18歳となり4月からは新生活が待っています。自分で朝起きれますか？時間の管理は大丈夫ですか？社会人になる人は、お金の管理は大丈夫ですか？新しい学生生活を送る人は学びを深めることはできますか？私の質問「？」のように、家族、特に母親はいつまでも一番の応援者であるとともに、一番の心配者でもあります。親離れより、子離れの方が難しいのかもしれない。みなさん、高校卒業の大事な節目に、家族に「ありがとう」と伝えましょう。みなさんの土台は家族です。みなさんが家族思いの心のある大人へと変わってくれることを願っています。最後に、ご家族の皆様、お子様の高校ご卒業おめでとうございます。お子様のこれからの人生に幸多かれと祈っております。

「卒業生のみなさんへ」 3年4組 担任 北村 美穂



3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。担任として皆さんと関わったこの2年間は、楽しく充実した毎日でした。友達思いの優しい生徒が多い学年で、できることなら、3年間担任として関わってたくさん思い出を作りたいなあとという心残りもありました。3年生になってからは、クラスのほとんどが進学希望で、学習面の指導が苦手な私にとって受験の時期は正直悩むこともありました。ただ目の前には、受験に向かって一生懸命頑張っているあなたたちがいたからこそ、悩んでも意味がないと思い、最後まであなたたちと付き合うことにしました。多久高祭や介護コンテストの時期に、皆さんの入試が重なり、すべての練習が終わってからの福祉棟での受験指導…。お互いに言いたいことが伝わらず、イライラして衝突することもありましたね。しかし、何度ダメ出しされても、「先生、もう一回お願いします」「面接内容、作文書き直してきたけど…」と、食らいついてきたあなたたちは、きっとこれから先どこに行っても頑張れると思います。ただ、あなたたちの悪いところは、一人で抱え込んでしまうこと。「もう少し周りを頼っていいじゃない？」とアドバイスした人もいましたね。あなたたちの周りには支えてくれる人がたくさんいます。3年間ともに頑張ってきた友人、温かい愛情で包んでくださったという保護者の方々…。それでも、しんどい時は多久高校に来て、お話ししましょう。福祉準備室でお茶でも準備して待っていますね。これからの道は決して楽なものではありません。ですが、失敗を恐れず何事にも挑戦してみてください。挑戦せず、不満を言う大人にだけはならないように。そして、自分の殻を破ってみてください。きっとその先に幸せな未来が待っていると思います。私は、ずっとあなたたちの人生を応援しています。あなたたちの担任ができて、とても幸せな時間を過ごせました。ありがとう。

「ご卒業おめでとうございます」 3年4組 副担任 渡瀬 友章



多久高校で過ごした3年間はかけがえのないものであったことと思います。皆さんと初めて出会ったのは4月の始業式でした。お互い探り合いの中、たくさん生徒が声をかけてくれたことを今でも覚えています。さて、皆さんは頑張れば報われると思っただけで来たことと思いませんか。頑張ったら報われると思えることそのこと自体が、皆さんの努力の成果だけではなく環境のおかげだったことを決して忘れないようにしてください。これまであなたたちの周囲の環境や友人、保護者の方々ที่励まし、背を押し、手を持って引き上げ、やり遂げたことを評価し、褒めてくれたからこそです。しかし、頑張っても公正に報われない社会があなたたちを待っているかもしれません。世の中には頑張っても報われない人、頑張ろうにも頑張れない人、頑張るすぎて心とからだを壊した人達があります。どうかあなたたちの頑張りを自分が勝ち抜くために使わないでください。恵まれた環境と能力とを人々を打ち負かすためではなく、だれかを助けるために使ってください。そして強がらず自分の弱さを認め支えあって生きてください。皆さんならきっとやり遂げられます。卒業おめでとう、またどこかで。

